

身近な区政の代弁者として、
区民の皆様に目黒区議会の
動きをこの会報誌「芳風」を
通して、お知らせしています。

栗山よしじの会事務所 〒152-0035 目黒区自由が丘 2-6-19 自由が丘オークヒル 1F
TEL.03-3717-3225 FAX.03-3717-2843 URL.http://kuriyama-yoshiji.com E-mail.yoshiji@kuriyama-yoshiji.com

1期4年目は 下記委員会で活動します。

○ 企画総務委員会副委員長

企画経営部、総務部、収入役室、選挙管理委員会及び
監査委員に関する事項など目黒区の根幹を話し合う
委員会です

○ 再開発・街づくり調査特別委員会

中目黒再開発に関する調査、自由が丘地区整備(中心
市街地活性化事業を含む)に関する調査、複合施設の
建設に関する調査などを担当する委員会です

○ 議会運営委員会

議会の運営について、議会の会議規則、委員会の関する
条例等について、議長の諮問に関することを担当する
委員会です

自民党目黒区議団副幹事長

http://www.kuriyama-yoshiji.com

目黒区議会議員
栗山よしじ official web site

LIFE WORK ACHIEVEMENTS HISTORY NEWS INFORMATION DIARY SUPPORTER FAVORITE 写真 on web

TOPICS
3/26 目黒区議会議員選挙
結果速報



目黒に
「芳風」

迅速する今、誰もが安心して生活できる街づくりを目指し、
栗山よしじは区政に力を尽くしていきます

Copyright © 2006 Yoshiji Kuriyama All rights reserved.

栗山よしじのオフィシャルサイトを
リニューアルしました!!

区議会定例会一般質問詳報!!

◇ 質問 ◇ 「商店街の防災について」

目黒区の防災行動マニュアルの中に、事業者の震災対策というものはありますが、商店街に対するものはありません。そこで、お伺いします。①目黒区内の商店街における防災体制及び活動を目黒区として把握しているのか。②災害が起きたときに、商店街に買い物に来ているお客の身も守り、そして誘導するなどの商店街用に特別の防災マニュアルをつくる必要があると思いますが、いかがでしょうか。③商店街には食品品はもちろんです、物販品店など数多くの業種が集まっており、いざというときには物資の供給などさまざまな対応ができるのではないかと考えられます。そこで、目黒区と商店街において防災協定等を結び、災害に備えるべきだと思えますが、いかがでしょうか。

〔区長〕 現在、商店街を単位とした防災組織の結成や防災対策、防災活動等について、区として把握はしていません。今後、各地域で実施する防災訓練や防災活動に対する支援を通じ、商店街における防災対策や防災活動についても、可能な限り情報収集や現状把握に努めてまいりたいと存じます。次に、第二問、商店街を単位とする防災マニュアルについては、情報の把握に努め、商店街としてのマニュアル作成の意向を踏まえながら、地域の防災力向上を図る観点から、それぞれの商店街の状況に応じた相談や助言等を通じ、区としての支援を行ってまいりたいと存じます。次に、第三問、商店街との防災協定等についてでございますが、本区では米穀やめん類、医薬品、燃料等の物資調達のほか、道路障害物の除去や自動車輸送について、業界団体等との災害時協定を締結し、応急対策の充実を図ってきたところでございます。今後も災害時協定等を拡大してまいりたいと存じますが、身近な地域で多種物の物資調達が可能と考えられる商店街との協定についても検討課題の一つと考えます。今後、区内商店街や各種業界団体との協定のほか、スーパーストアやコンビニエンスなどとの協定など、可能なところから多様な協定の締結による防災力の向上を推進してまいりたいと存じます。

◇ 質問 ◇ 「歩行喫煙禁止条例について」

目黒区でも平成16年、目黒区にポイ捨てなどないまちをみながらつくる条例が施行され、一定の効果があったのかもしれませんが、しかし、商店街や住区の人たちと自由が丘の駅前の清掃を行っておりますが、一番多いのはたばこの吸い殻です。平成17年度目黒区環境報告書の環境に関するアンケート調査結果において、目黒区で歩行中の喫煙に関する規制をするならどれが最もよいかというアンケートでは、「駅や商店街などに歩行中の喫煙を禁止する区域を定める」125%、「歩行中の喫煙を禁止する区域を定めるが、その区域にも喫煙可能な場所を設ける」26.5%、「歩きたばこの規制を区内全域で実施する」52.7%と、合計91.8%の方が歩行中の喫煙に関する何かしらの規制を実施することを望んでおり、「個人の良識の問題なのであまり厳しくしないほうがいい」という38%、「たばこの規制には全く賛成できない」12%を大きく上回りました。また、40%以上の方がポイ捨て条例を平成17年度の時点で知らないということですが、目黒区においても、ぜひインパクトのある歩行喫煙禁止条例を制定すべきだと思えますが、いかがでしょうか。

〔区長〕 アンケート調査におきまして、およそ九割の区民の方々が歩行喫煙の規制に賛成しております。区民の声としましては、歩行喫煙を規制してほしい旨の意見が増えております。本区といたしましては、区民等に対し歩行喫煙をしないよう努力義務を課しているところであり、区民等への意識啓発を通して、歩行喫煙の制限をルールとして定着させることを目指して、駅頭啓発活動等を実施しているところであります。そこで、このような区民の声を踏まえ、住宅地を中心とする目黒区の地域性を考慮して、現在、条例改正等を行って規制を進めるのではなく、重点地域を定め、地域団体との協力を得ながら歩行喫煙を制限する方向で検討を始めたところでございます。